



犯罪を未然に防止する環境づくり
—「人の目」をどのように作るか—

犯罪者は人の目を嫌います。ただ、この「人の目」はポスターに描かれた目ではありません。犯罪は起きやすい場所が確実にあり、そうした場所の防犯カメラは実は犯罪の未然防止に十分とは限りません。犯罪を未然に防ぐには、むしろ犯罪が起きやすい場所に「人の目」をつくっていくことが重要です。本講演では、万引きや地域の防犯活動の実践を踏まえ、店や地域でどのように人の目をつくるのか、そのために何が必要かをお伝えします。

香川大学教育学部
大久保智生 先生

2026年2月22日(日) 13:30～15:30

(対面開場 13:00)
(オンライン開場 13:20)
ハイブリッド方式

犯罪に向き合う心理学

事前申込制 [申込期限 2月17日(火)]
※[認定心理士の会イベント]からお申し込みください。
<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/>

認定心理士の方に限らず、
どなたでもご参加いただけます！

オンライン配信はありますが、
講師への質疑は会場が中心です。
会場でのご参加を歓迎します！

検査心理学を日常に活かす
一人からどう話を「聴く」か



犯罪検査に活かされる心理学として
「検査心理学」があります。本講演では、その概観とともに、取調べや司法面接など事実解明を重視する「聴取」の方法について、科学的知見をもとにわかりやすく解説します。子どもや被面接者の語りを歪めずに聴き、事実に近づくにはどうすべきか、日常生活にも活かせるエッセンスをお伝えします。

福山大学人間文化学部
大杉 朱美 先生

『未然防止』の環境づくりと『聴取』の科学

セミナー会場 (定員 70名)
県立広島大学 広島キャンパス 1175講義室
(広島市南区宇品東1丁目1-71)

※ 公共交通機関(路面電車やバスなど)のご利用をお願いします。
お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

司会 向居 晓 (県立広島大学地域創生学部)

オンライン配信 (定員 500名)
Zoom ウェビナー

(パソコンのみの簡易機材による配信)
※ 配信の品質は保証できません。音声や映像に不具合が生じる場合があることを予めご了承ください。

お問い合わせ 公益社団法人 日本心理学会 認定心理士の会
e-mail: jpa-ninnokai-event@psych.or.jp